なつやすみ！どこいく？なにする？

『夏の小川にかがやく宝石、オニヤンマ』

筒井　学／写真と文
小学館　［４８６ツ］

日本でいちばん大きなトンボだよ！



電車のたびも楽しいね



『えきべんとふうけい』

マメイケダ／作　　あかね書房　［Ｅマ］

世界で一番さむいばしょだよ



『こおりのせかいなんきょくへいこう』

ひさかたチャイルド　［４０２コ］

アマゾンに取りのこされた！



『探検家』

キャサリン・ランデル／著
越智　典子／訳　　ゴブリン書房　［９３３ラ］

夏の間だけ建てて、冬は雪につぶされないようにこわすんだ



『黒部の谷の小さな山小屋』

星野　秀樹／写真・文　　アリス館　［Ｅホ］

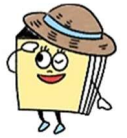
東部図書館キャラクター
フックボン



どの本よもうかな

2026年　夏号

なつのおはなし会



日時：８月２日（日）１１：００～１１：４５
場所：東部図書館　２階　集会室
内容：大型絵本『とべバッタ』の読み聞かせや
　　エプロンシアター「ももたろう」など。
☆東部図書館ボランティア「しろやぎさん」との共催
※申込はいりません

とくしゅうコーナー「工作・自由研究」

夏休みの宿題におすすめの本を集めています。
「読書感想文の書き方」や「戦争と平和の本」もあるので
ぜひ参考にしてみてください。

◆東部図書館　電話　０８４－９４０－２５７５◆

えほん



『水族館』

ほりかわ　あやこ／さく　福音館書店［E ホ］

水族館には、ちがう役割の仕事をもつ人がたくさん働いています。飼育員さんだけでなく水そうのそうじをする人、イベントを考える人もいます。

生きもののことを知ってもらうための工夫もしています。ペンギンのさんぽをしたり、夜も泊まってみまわりをします。

広がるページで水族館の1日がよくわかります。

小学校低学年から



『よそんちの子』

いとう　みく／文　池辺　葵／絵　ほるぷ出版［913イ］

なこは小学1年生です。ある日、4さいのかなちゃんがひとりでとまりにきました。かぞくはかなちゃんをかわいがってひいきします。でも、なこのことはぜんぜんほめてくれません。

楽しみにしていたテレビをじゃまされてはらがたったなこは、家出することにします。リュックサックをせおって、げんかんのドアをおしました。

小学校中学年から



『うちのキチント星人』

佐藤　まどか／作　中田　いくみ／絵　フレーベル館［913サ］

しんせきのあっくんの両親が亡くなりました。おばあさんは介護施設に入るため、千歌といっしょに住むことになります。

レストランへ行ったとき、あっくんは魚をナイフとフォークを使ってこまかい骨までぜんぶ念入りに取りのぞいていました。千歌はあっくんとの生活が不安になってきました。

小学校高学年から



『はじめての夏とキセキのたまご』

麻生　かづこ／作　酒井　以／絵　ポプラ社［913ア］

五年生の世夏は夏休みに入ったとたん、引っ越しすることになりました。お父さんの転勤が急に決まったからです。

星原村に着いて、世夏はひとりで散歩にでかけます。恐竜の町という看板が差す方向にずいぶん歩いたのに、建物も何も見えません。そこで空き地にいたふたりの男の子に声をかけました。